

水稲新品種「つぶより」について

¹⁾西山 壽・八木忠之・¹⁾渡邊進二・山下 浩・¹⁾本村弘美・²⁾滝田 正
³⁾井邊時雄・平林秀介・⁴⁾斉藤 薫

(九州農業試験場・¹⁾元九州農業試験場・²⁾宮崎県総合農業試験場・³⁾IRRI・⁴⁾農林水産省農畜園芸局)

Hisashi NISHIYAMA, Tadashi YAGI, Shinji WATANABE, Hiroshi YAMASHITA, Hiromi MOTOMURA,
 Tadashi TAKITA, Tokio INBE, Hideyuki HIRABAYASHI and Kaoru SAITOU :

A New Rice Cultivar "Tubuyori"

水稲新品種「つぶより」は1993年から香川県、熊本県において奨励品種に採用され普及に移された。ここに本品種の育成経過並びに特性概要を報告し、普及の参考に供したい。本品種の育成に関し、種々ご高配にあずかった関係機関各位に深く謝意を表する。

1. 来歴及び育成経過

本品種は、1983年中生の晩・良食味品種の育成を目標に「((ミズホ/コシヒカリ) F₂/コシヒカリ) F₂中生の晩選抜個体」を母、中生の晩、短強稈の「西海170号」を父として交配し、以後世代促進、個体選抜、系統選抜を経て、1989年F₃より「西海192号」の地方系統名で関係各機関に配付して地方適応性を検討し、1993年6月「水稲農林323号」として登録、「つぶより」と命名された。

2. 特性の概要

1) 形態的特性: 「シンレイ」に比べ稈長、穂長はやや長く、穂数はやや少ない「短稈中間型」の梗種である。止葉はやや立ち、稀に短芒を有する。粒着密度は「中～やや疎」、脱粒性は「やや易」である。

2) 生態的特性: 出穂期、成熟度は「シンレイ」、「ヒゴノハナ」よりやや早い暖地では「中生の晩」に属し、耐倒伏性は「レイホウ」よりやや強い「やや強」で、収量性は「シンレイ」にやや劣る。

いもち病抵抗性遺伝子型は「+」と推定され、圃場抵抗性は葉、穂いもちも「シンレイ」よりやや弱い「やや弱」である。白葉枯病抵抗性品種群は「金南風群」に属し、圃場抵抗性は「レイホウ」並みの「中」である。縞葉枯病には罹病性である。

3) 品質・食味特性: 玄米の粒形は「中」、粒大は「やや小」で、腹白、心白の発生は少なく、外観品質は「シンレイ」並みの良質である。食味は、「コシヒカリ」にはやや劣るが、「シンレイ」より明らかに良い良食味である。

3. 奨励品種採用理由

香川県では、中生の「コガネマサリ」は良質、多収のため計画面積を遥かに超え、共同乾燥施設の処理能力を越え、刈遅れなどによる品質低下を招いた。そのため早生、晩生への作付け誘導が図られたが、晩生の「コトミノリ」は品質が劣り、食味が中位であることから普及できず、それに代わる晩生で良質良食味品種の導入が要望されていた。「つぶより」は「コトミノリ」と同様の晩生で、収量はやや低いものの、良質で食味も「コシヒカリ」には劣るもののそれに近い良食味であることから、香川県平坦部の「コトミノリ」の全部と「コガネマサリ」の

一部を対象に1,500haの普及が見込まれる。

一方、熊本県では、平坦地の中生の晩品種として、良質の「ヒゴノハナ」を中心に、短強稈の「シンレイ」が作付けされているが、食味が中位であることから、さらなる食味の向上が望まれていた。「つぶより」は収量性はやや低く、耐倒伏性もやや弱い、食味は「シンレイ」「ヒゴノハナ」に比べ明らかに良いことから、熊本県平坦地の「シンレイ」の全部と「ヒゴノハナ」の一部を対象に5,000haの普及が見込まれる。香川、熊本両県の産米改良に貢献できると期待する。

4. 栽培上の注意

- 1) 成熟期に達しても葉の退色が少ないので、刈遅れしないよう適期刈取りに努める。
- 2) 一穂粒数が少なく、穂数が立ちにくいいため、初期生育の確保に努める。
- 3) 葉、穂いもちもやや弱であるので、適期防除に留意する。
- 4) 縞葉枯病には罹病性であるので、防除に留意する。

第1表 つぶよりの特性 (育成地)

形 質	つぶより	シンレイ
早 晩 生 型	中生の晩 中間型	中生の晩 偏穂数型
出穂期(月日)	9. 1	9. 4
成熟期(月日)	10. 18	10. 19
稈 長 (cm)	78	71
穂 長 (cm)	22.0	19.8
穂数(本/㎡)	323	342
芒の多少・長短	稀・短	稀・短
ふ 先 色	黄 白	黄 白
脱 粒 性	や や 易	難
粒 着 密 度	中	中
耐 倒 伏 性	や や 強	強
葉 い も ち	や や 弱	中
穂 い も ち	や や 弱	中
白 葉 枯 病	中	中
縞 葉 枯 病	罹 病 性	罹 病 性
玄米重(kg/a)	59.2	59.4
同上標準比率(%)	100	100
玄米千粒重(g)	21.6	22.6
玄米品質	4.0	3.9
食 味	上 下	中 上

注) 1987～92年の標肥試験成績(1991年は除く)